

なきごえ



1985

9

大阪市
天王寺動物園協会

岡村 卯三郎



私が大阪市立動物園に奉職したのは大正8年のことで、当時はまだ動物園も開園して4年と歴史も浅く、園域も今の4分の1位でした。以来、途中4年ほど宝塚動物園に勤めを変えたことはあるものの、昭和34年まで37年間、大阪の動物園で飼育係員として務めました。私が主に担当したのは猛獣類で、ライオン、トラ、ヒョウ、チーターなどがいましたが、当時は今のようないい場所での放飼式でなく、いかめしい鉄格子の檻で飼育していました。現在のカバ舎のあたりにその猛獣舎がありましたが、今とちがってその飼育管理はなかなか大変でした。

昭和4年、上野動物園生まれのライオンが3頭入りました。オスには筑波、隅田、メスには利根と名付けられており、名前からしてもまさに江戸っ子のライオンでした。それまでは京都動物園で生まれたオスのライオンを1頭だけ飼育していましたが、このライオンは片眼が悪く、私の担当する前に亡くなりました。この江戸っ子ライオンの利根が昭和7年8月、大阪市立動物園では初めての出産をしました。私も初めてのことで大変気をつかい、餌を与える以外は近づかずにできるだけ静かにしておきました。しかし母親の面倒みが悪いのか4日後に死亡し

ました。翌年3月も1頭生まれましたが、これもうまく育たず、3度目の正直とばかり、昭和8年8月に生まれた赤ちゃんがやっと育ちました。それでも3頭生まれた内、2頭は衰弱死したため、残る1頭を母乳のでる犬につけて育てました。当時は今のようによい粉ミルクもなく、このように乳母役の犬につけたことがよかったようです。この犬に育てられたライオンは、ずいぶん大きくなって新猛獣舎というところで育てられていました。大きくなってからも育ての親である乳母犬とは大変仲がよく、この犬とライオンの仲睦まじい光景は今でも心に残っています。

悲しい思い出はなんといっても戦時中の猛獣類の処分でしょう。特に私が担当していた動物がその対象となっただけに、なんともいえない気持ちでした。ライオン5頭を含む26頭もの猛獣を薬殺しましたが、餌に薬をいれて与えるとすぐ食べ、1分もたたずにけいれんをおこして絶命しました。人命優先とはいえ、なんとむごいことでしょうか。ライオンには当時、牛肉とミルクを餌として与えていましたが、そのようなぜいたくな餌を処分するまで続けられたのは今から思えば不思議なことです。一方、ゾウは2頭おりましたが、野菜類がおもうように入荷せず、付近で集めてくるワラや草ではとても足りず、結局栄養失調で亡くなりました。

私は短気な性格で、当時の林園長によくくっついてかかったことがありました。林園長は仕事面ではとても厳格な方で、時には動物の飼育について現場で手とり足とり指導し、またそのお説教たるや、2、3時間はざらで、私はいつもおこられ役でした。しかし私が今日あるのは、あの時徹底的に私を鍛えてくれた林園長のお蔭と、今でも深く感謝する次第です。

(元天王寺動物園飼育係員)

写真説明: 昭和5年当時、ライオン舎の前の人だかり

なぎごえ9月号もくじ

動物と私 2
“わたし、フランソワルトンよ!!” 3
動物園日記・動物園グラフ 4・5
サマースクールに参加して 6・7
アニバーサリー 8・9
キーパーズ・アイ 35 10
動物園ニュース 11

表紙の写真説明

“ローランドゴリラ”
(Gorilla gorilla gorilla)

分布: 西アフリカ
昭和43年8月に来園したゴリラのラリちゃんも、もう当園での在籍年数が17年をこえました。夫君のゴロ君も健在。早く二世誕生の朗報を聞きたいものです。 (撮影: 大野尊信)



“わたし、フランソワルトンよ!!”

6月15日に生まれたフランソワルトンの仔はメスで、ホオが白いだけで全身真黒な親と違い、背中から下半身にかけて、わずかに黒いだけで全身が金色の体毛に包まれていました。近頃は全体に黒くなってきています。

(撮影: 長瀬 健二郎)

動物園グラフ

“サマースクール特集”

サマースクールも今年で11回目。参加総数は250名。応募総数は実に934名を数え、競争率4倍弱という狭き門となりました。

(構成：森本委利)



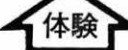
▲ 実験//ライオンは木に登るか



アシカたちに餌をやろう



ミニ動物園をつくろう



ゾウとは



動物の骨格とは

7・8月の動物園日記

- 7 / 11. イワトビペンギンの2羽の爪が長くのびすぎなので切って整形しました。
- 7 / 12. 第4番巢のシュバシコウが巣立ちしました。
- 7 / 13. 近畿地区動物園獣医師勉強会が行なわれました。オオサマペンギンの“ミドリ”が産卵しました。
- 7 / 15. オランウータンの“ブル”と“サツキ”を同居させたところ、さっそく交尾しました。また隔離していたグラントシマウマの雄“ラッキー”も運動場に出し他の雌と同居さ

- せたところ、“レディ”と交尾しました。多摩動物公園より7月9日来園した2才になる雄のアミメキリン“ナガヤ”は、今日初めて運動場に放飼され、他の2頭の雌と同居しました。
- 7 / 16. なきごえ編集会議を開きました。
- 7 / 17. オオサマペンギンの“ミドリ”と“クロ”が抱卵中のため、栄養補給を開始しました。
- 7 / 19. サシバ1羽とキジのヒナ2羽を保護しました。
- 7 / 20. アオバズクを1羽保護しました。
- 7 / 21. サマースクールが開講しました。
- 7 / 23. ホッキョクグマに氷柱をプレゼントしまし



マントヒヒの人工哺乳



ヒツジの毛刈り



◀ レアの卵って大きいなあ



ハリネズミ、さわるといい



ヘビの体ってスベスベしてるのね

- た。
- 7 / 24. レアが産卵しました。
- 7 / 26. キョンが1頭生まれました。
- 7 / 27. グラントシマウマの“ラッキー”と“キャンデー”が交尾しました。
- 7 / 29. ヤブシチメンチョウの人工ふ化に日本で初めて成功しました。
- 7 / 30. ムササビの雄の子“三作”を雌の“モモコ”と同居させ展示することになりました。
- 8 / 1. チンパンジー“リッキー”の健康診断を行ないました。ササゴイを1羽保護しました。
- 8 / 3. ヤブシチメンチョウのヒナは、本日から順

- 調にえさを食べるようになりました。ヤブシチメンチョウの塚を掘って、その卵13卵を掘り上げました。
- 8 / 4. サマーオリエンテーリングが催されました。一斉検便がはじまりました。
- 8 / 5. シマウマの定期駆虫を行ないました。
- 8 / 6. 夜行性動物舎の動物、キーウイ、ハリモグラ、ハリネズミなどの体重測定を行ないました。
- 8 / 7. ホンドギツネの雌“オカメ”の健康診断を行ないました。
- 8 / 8. アジアゾウ“ヒロコ”の左こめかみの皮膚が化膿しているので治療をはじめました。

サマースクールに参加して

第11回のサマースクールが当園の開園70周年を記念して7月21日から31日まで開催されましたが、子供達の思い出に残った感想文のいくつかを紹介してみましょ。感想文を読んでみますと子供達のキラキラした目の輝きや興奮さめやらぬ様子が手にとるようにうかがえます。

堺市大仙小学校 4年 宮野真知子 (1-1班)

私はサマースクールに当選してとてもうれしかった。サマースクールへ行ったらもっとうれしくなっ



ってしまった。動物を見ているとみんな好きになった。1番おもしろい動物はフタコブラクダだった。コブが下にたるといた。1番よかった動物はタスマニアデビルだった。動物園はとてくさいと思っていた。だって、お母さんが、「くさいし、かゆいし、暑いし」と言っていたからだ。タスマニアデビルはどうして耳が赤いのかなあと不思議に思いました。動物は住んでいるところにあわせて体が違います。たとえばラクダは砂漠で生活しているから足の面積が広くて土の中に入りこまないようになっているそうです。

夜行性の動物も見ました。ムササビ、ハリネズミなどいろいろ。ハリネズミはとてかわいかった。トゲはあまりいたくない。私はビーズみたいな目がとてかわいと思った。ムササビは飛ぶのに大きなシッポをうごかして飛ぶ。大きなシッポは船でいうと舵の役目をしている。こんなにも動物がかわい

大阪市大隅東小学校 4年 大浜晴子 (4-1班)

私はいろいろな動物をさわらせてもらいとてもうれしかった。気持ちの悪いのやら、さわりにくいやらいろいろあったけれどとてもおもしろかったです。特にマントビビのさとし君。ハリネズミがかわいくて家で飼いたいぐらいです。いろいろな動物を見せてもらいました。ほとんどが初めての動物が多かったです。やっぱりふつうのお客さんで見にくるよりもサマースクールで中まで見せてもら

うと、世話をする人達のいそがしいところがよくわかるけど、ただ動物を見ているだけの人は、ただ動物がかわいいと思うだけで一生けん命に動物をかわいがり世話をしている人のことがわかっていないから、かわいいと思うだけかもしれません、だからキリンや他の動物にエサをやっているのかもしれない。アシカの中にオットセイが一びきまじっていたけど目が見えなくなってかわいそうでした。でも一生けん命生きているのががんばってほしいと思います。

大阪信愛女学院小学校 4年 今若由佳 (4-2班)

私が市政だよりでサマースクールのことを知って動物が大好きなのでぜひ参加したいとおおぼしました。なかなか返事がこなかったので、だめだったのかとあきらめていたら当選してとてもうれしくて待ちどおしくて早くから用意していました。

今日行ってオオカミ、ライオン、トラを見て何を食べているか、どんな所に住んでいるかということ



をならいました。でも1番おもしろかったのは、テツIIが手術してからタテガミがだんだんぬけてしまってメスのようになったと聞いておどろきました。そしてライオンたちはとてたくさん肉を食べるのにもおどろきました。オオカミのフェイスは犬のよう

やくさりにつながれて私達のそばまでできました。犬好きの私もちょっとオオカミと聞いたら少しこわかったです。1番感動したのはケナガイタチの中に入れても

らったことです。私の足もとに3匹とも寄ってきてだっこしてあげるとおとなしくて小さくて、そして男の先生のズボンの中に入ったりしてとてもかわいかったです。ヤマアラシの中に入ると、少しこわいような気がしてたら、急に背中をプーとふくらませてにげました。ヤマアラシも私達がこわかったのかなあ。帰る時ヤマアラシの針をもらいました。とてもかたくて長いにおどろきました。この針を大切に学校の友達にも見せてあげたいと思います。

堺市西百舌鳥小学校 5年 釘宮裕幸 (3-4班)

サマースクールにはじめて参加しました。調理場に行くとエサを作っているのを見た。生の野菜や果物をトントン、トントン、すごい早さで切っていく。あまりに早いのでびっくりしました。そのエサはラクダのエサでラクダはこんな物を食べるということがわかってよかったです。ゾウのエサの食べ方を勉強しました。フスマは鼻でかき集めて鼻でくんで口にもっていく。僕が一番おもしろかったのはスイカを食べるところです。スイカを下において、そして前足でふみつぶして小さくしてから食べていました。メン羊の毛をかるのもおもしろかったです。でっかいハサミでチョッキン、チョッキンとかっていきます。僕は初めてやったのでぜんぜんうまくいきませんでした。もし、メン羊の皮を切ったらどうしようと思ってびくびくしていました。けど、ぼくは皮は切りませんでした。本当にたすかりました。暑くてたまらなかったけど、すごく勉強になりました。学校で今日勉強したことをみんなに教えてあげたいです。



大阪市玉造小学校 6年 江原悦子 (1-6班)

サマースクールに参加するのは今年が初めてでした。何をやるのかもあんまりわかりませんでした。私の思っていたところでは動物園の動物の様子をオリやサクの外からみんなで見るのかと思っていました。でも、全然違いました。どんなふうかという動物のエサの調理場を見学して“まさか切らせてくれへんやろな”と書いていたら切らせてくれたんです。私は“こんなチャンス2度とない”と書いて何回も切りました。エサは3種類の切り方がありました。1番小さく切る九官鳥のエサを切るのが1番難しかったです。私が九官鳥のエサを1人で全部切ったら絶対2~3回指を切っています。鳥の卵や羽根を見せてもらったのも想像と全然違いました。卵を見た時、何か黄色いニワトリの卵が6個位入りそうな大きな卵がありました。おじさんが“?千万円するねんでえ”と言ったから“持たな損”、“触らな損”

と思って持ったり触ったりしました。私が思っていたよりは軽かったです。無せい卵と有せい卵を見ました。無せい卵は気持ち悪かった。割ると茶色っぽかったからです。有せい卵は血管が見えました。“光あてても大丈夫かな”と思いました。コンドルの羽根をもらったけどすぐでっかいです、ハトの何倍もありました。エミューの所に入りました。ブーブー鳴いて寄ってきたからおこったのかと思って逃げました。水をかけた時とてもうれしかった。ダチョウもとなりの所にいました。首がくねくね曲がったりするのがおもしろかった。目がパッチリしていて走り方がとてもおもしろいです。他にも一杯かくことがあってとても勉強になったし得してとても楽しかったです。



大阪市榎並小学校 6年 橘 秀子 (3-6班)

このサマースクールに参加して本当の動物園を知ったような気がします。日頃オリの外から見るのはどんな物を食べてるのかなどということやパンなどの切り方にも種類があってその鳥によって変えていくなどということも知りません。初めてのキーウイの鳴き声はキャーキャーと鳴いているように聞こえました。私は動物園にきて「楽しんでる人達の裏では大変な仕事をしてらっしゃる人達がいるんだなあ」と思いました。私は日頃できないことなどをやらしてもらって本当に参加してよかったと思えました。私は将来、獣医さんかキーパーになりたいと思っていました。質問ですが、動物園に栄養士はいらっしゃいますか。キーパーは38名いると書いてありましたが、この中で女の人はいらっしゃいますか。キーパーになるには試験がありますか。又、あったとすればどんな試験ですか。お給料はいくらぐらいのですか。女の人でもつとめられますか。私は動物が大好きなのですが動物の雑誌などあるのですか。獣医やキーパーになろうと思えばどんな勉強をすればよいのでしょうか。

(文責：中川哲男)

～北米の動物園界・近況報告～

米谷佳晃

昨秋から暮近くまで見て廻った北米の自然科学系博物館の中で、去年より今年にかけ、開園並びに開館記念年に当る動物園や水族館が多くありました。天王寺動物園70周年と比較する上でも興味深いと思われるので、幾つかの大きな話題をまじえ紹介してみましよう。

全体を通して感じたのは、記念当日に特別の式典を行えばよいと言うのではなく、その1年間に多彩な催しを見学者へ提供し、祝ってこうとする傾向が強かったという点です。各園共、節目を迎えて『今、いかに在るべきか—これから、どう歩むか』といった現状を対外的にアピールする姿勢が目立ちました。それは、園内各所にシンボルマークを型取ったカラフルな園旗や幟を立てたり、街中にビルボードを掲げたり、新聞広告を出すといったPR効果を上げる積極策にも伺い知れます。片や、記念事業の一環として新しいユニークな展示施設を創り出すことも重視されているようです。これは園館自体を活性化させ、観客誘致に結びつけるもので、いかに視覚的配慮の下で動物の生態を見せるかに工夫が払われつつあります。

カナダでは、動物園（サファリパークを除く）世界3位の広さを誇る市営トロント動物園が10周年を迎え、今年から南アメリカ館が建設予定です。冬季見学を考慮したパビリオン形式の屋内展示が主流となっており、カナダ第1の規模であります。現在、アフリカ、インド・マレーシア（東南アジア）、北アメリカ、オーストラリアの各館がすでに公開され、記念年に照準を合わせたインドサイ舎やヒマラヤ・タール（野生羊）山も相次ぎ完成しました。

アメリカ西海岸では、シアトルのウッドランド・パーク動物園が80周年。新しいゴリラ放飼場は目下のところ全米一と折紙付きの素晴らしいものです。また、



ホッキョクグマとの接近遭遇を体験

ゾウ舎の新築が計画されています。この年、全米飼育者協会の年次総会が盛大に催されたりもしました。近くのタコマにあるポイント・デファイアンス動物園水族館はここ数年で装いをすっかり新たに今年80周年となります。ホッキョクグマとホッキョクギツネ、レミングを配した展示場はアメリカの建築デザイン賞を取った動物園人必見の施設です。ポートランドのワシントン・パーク動物園は昨年、25周年

に当りアラスカ館を公開する予定が、工期の遅れで間に合いませんでした。しかし、立地条件をいかにジャコウシヤアラスカオオカミ、海鳥等の展示は注目を集めています。

昨夏のオリンピック記念で貸し出されたジャイアント・パンダ1番は、全米初のパピルス入手やキウイ舎完成を実現したロサンゼルス動物園から空路、深夜の極秘輸送の末、外郭団体の動物学会30周年にわくサンフランシスコ動物園へ移され、今年1月末まで引き続き展示後、中国に戻りました。巨大シャチのショーや海洋生物の研究で名高いサンディエゴの本家、シーワールドが20周年となり、ペンギ



人工的に南極を再現したペンギン館

ン館におけるコウテイを初めとする南極ペンギンの飼育、繁殖に増々力が注がれています。又、昨年6月より全米唯一のイロワケイルカ6頭が公開飼育に踏み切れ、今年、1頭の繁殖をみました。近くのサンディエゴ動物園は来年の70周年を目前に中国産動物のメッカをめざし、中国以外ではロンドン、香港に次ぎ門外不出だった金縷猴1番も期限付とは言え、アメリカ最初の飼育に着手しております。

中央部へ目を向けると、シカゴのブルックフィールド動物公園が50周年でトロピック・ワールドをついに完成しました。アフリカ、東南アジアに続く最後のゾーン、南アメリカも出来て熱帯系サル類を中心に鳥獣の異種混合飼育による一大パノラマ展示が見られます。市内のリンカーン・パーク動物園も、115周年で大型哺乳類の展示セクションを一新し飼



人工授精第一子のボンゴと母親エランド

育管理面での合理化が計られています。公園内という限られた土地の有効利用から新動物病院は地下に

ある程です。子供動物園の改造計画を進めたいとのことでした。ミルウォーキー郡立動物園は80周年を記念し白虎（白ベンガルトラ）を初入园させ、今年には極地オオカミの展示舎を公開しました。又、8月の特別催しとして、サンディエゴよりコアラ借り出しを実現しています。エランドに受精移植して初めて生まれた東ボンゴのいるシンシナティ動物園が、110周年を祝って着手していた小型ネコ館も今年お目見えます。生息地を模した屋内には目を見張るばかりで、全米唯一のサビイロネコはじめ、希少な14種もの仲間が一堂に展示されるしだいです。今年70周年のセントルイス動物園は巨大な類人猿舎を建設中であり、完成を楽しみにしております。



改装なったパンダ舎とオスのシンシン

東海岸へと歩を進めれば、ワシントンの国立動物公園が今年95周年になり、大改造計画が続行されています。小獣館、類人猿舎、爬虫類館が一新、鳥類館の改装も進行中です。繁殖に期待のかかるパンダ舎も新しく手が加えられた他、リサーチセンターでは昨年マレーメガネザルの繁殖にこぎつけています。フィラデルフィア動物園は125周年を迎えて、教育センター建設にかかり、遊びながら動物の科学知識を学べる施設が近く誕生します。同時に霊長類センター（類人猿とキツネザル、タマリン類）も着工されましたが、飼育下最年長ゴリラ「マッサ」(オス)との最後の対面がその新居で出来なかったことは心残りです。ニュー



世界飼育下最年長記録を樹立後、1984年12月30日死亡した「マッサ」

動物公園は昨年の85周年に合わせて、「暗闇の世界」、数種のごクラクチョウを仲間入りさせて充実度を増す「鳥類の世界」に続くワールド・シリーズ第3弾「ジャングルの世界」がワイルド・アジアと呼ばれるアジア産動物展示区に隣接して造られていま

たが、公開を大幅に遅らせることになりそうです。一足早く見た限りでは、東南アジアの鳥獣のみとは言えトロピック・ワールドをしのぐのではないでしょう。マングローブ林に群れるテングザルや岩場をのし歩くコモドオオトカゲ等が思い出すだけで胸踊ります。

南下して、フロリダ半島はレイク・ブエナビスタにあるディスクバリー・アイランドが10周年になりました。ここはディズニールランド経営の動物園ですが、意外と知られていません。1つの島そのものが展示ゾーンで、船に乗らなければ入園できない仕組みです。最近、保護対策が活発化している東カシヨクベリカンのコロニー等は見逃せないでしょう。タンパのブッシュ・ガーデンも25周年となり、希少な有蹄獣コレクションに一層力を入れているのが印象的でした。テキサスでは、ダラス動物園が80周年で近々、ゴリラ、オランウータン、コビトチンパンジーの霊長類センターに着手すると共に、私も展示計画の基本意見を求められましたが、モノレールによるアフリカ生態園の構想が進められるとのこと。お隣のフォートワース動物園は75周年。アフリカゾウとカバの厚皮獣舎を新築中の他、マルチ映像による動物園の新PR映画を製作していました。70周年のサン



ロサンゼルス動物園でコアラの体重測定に立ち会う筆者

トニオ動物園水族館は、ボートで一周しながら世界の動物を見る奇抜な発想による新子供動物園で、夏場サンディエゴからコアラを借りて展示した他、ユキヒョウ舎とキツネザル島を新築中です。ハワイのワイキキ水族館が開館80周年ですべての展示を一新し、久々にハワイ・モンクアザラシも2頭入館しました。シーライフ・パークも20周年を迎えカリフォルニア・アシカの繁殖基地として年々重視されています。以上の報告から最近のアメリカ動物園界の底力を少しでも感じてもらえれば幸いです。

(アート・クリエイター)

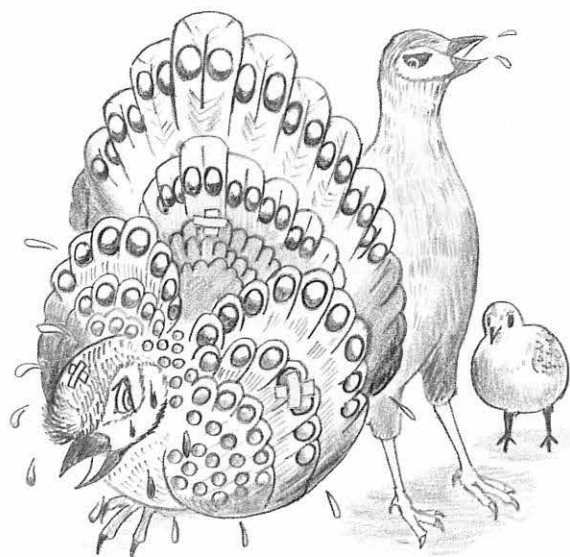
※ 昨年54才で死亡したギネス記録をもつ有名なゴリラ

捕えてみれば……

つい先頃、キジ舎で怪事件が発生しました。朝、いつものようにキジ舎に行ってみると、ミヤマハッカンのヒナのうち2羽が殺され、1羽が足にケガをし1羽が行方不明になっていました。どうやら金アミ越しにネコカイタチにやられたのではないかという事でした。早速、犯人を捕まえるためにオリを備えつけました。ところが何日たっても捕まるのはネコばかりなので、やはりあれはネコの仕業なのかなーと思い始めていたある日、「ついに犯人を捕まえたぞ!!」といわれ、急いで見に行くと、なんとマンガースだったのです。おそらくベツで飼われていたのが逃げ出したのだらうと思いますが、オリの中のヒナ達もやはり野生動物の一員であり、ちゃんと外敵がいるのだと実感させられた事件でした。

(飼育課：早川 篤)
(イラスト：山下 奉之)

ハイイロコクジャクを見て思う事



キジの間では、子育てはメスの仕事となっている事が多い様で、ハイイロコクジャクのヒナも今ではお母さんと同じ位の大きさに成長しました。そこで、オスとの同居を試みましたが、心配だったのはオスがヒナに対して攻撃をしないだろうかという事でしたが、オスをケージの中に入れて、メスやヒナを気にする様子もなくウロウロと歩きまわっていました。まずは一安心と思った矢先に何とメスがオスに対して攻撃を始めたのです。体の大きさも一まわり程違っていて、どう考えてもメスに勝ち目はないと思うのですが、メスの迫力勝ちでオスは隅の方に追いやられてしまいました。母は強しといいますが、この小さくなっているオスを見ていると、「まだ結婚せんとこ」とつい考えてしまいます。

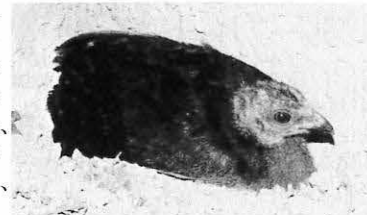
(飼育課：早川 篤)
(イラスト：藪野 幸司)



動物園ニュース

§ ヤブツカツクリのふ化

7月21日、ヤブツカツクリの人工ふ化に成功しました。ふ化したのは1羽ですが、日本の動物園では初めてのことと思われます。ヤブツカツクリは、1979年来園以来、毎年多数産卵しふ化直前までいくこともありましたが、ふ化にはいたりませんでした。今年も親鳥が塚の中に産んでいた卵を掘おこしふ卵器に入れて温めていました。ふ化日数は47~56日と思われます。ひなは、ふ化後6日目に採食が確認され、ミル・ワーム、ミミズ、チックフード、青菜などを食べ順調に成育しています。



ヤブツカツクリ

§ カニクイザルの出産

カニクイザルの赤ちゃんが、8月12日に生まれました。性別は、未確認ですが雄のようです。母親は1982年来園し、昨年の6月にも出産していますが、初産であったためか子供は死んでしまいました。今回は2回目の出産でありうまく育てています。



カニクイザル

カラカルの雄とコクチョウの雄が8月2日

に入園しました。

カラカルは、これまで雌1頭だけが飼われていたため番にするため入れたものです。動物病院で検疫終了後ワクチンを接種し小獣舎で見合いを開始しました。8月15日に同居させましたが良好です。

一方、コクチョウも雌1羽を飼育してただけでしたので雄を入れました。



カラカル

南園の日本庭園に展示しましたが、こちらも同居は良好にすすんでいますので、来春の繁殖が楽しみです。

§ サマースクール開講

恒例のサマースクールが、今年も夏休みの小学生……

現在の飼育動物数

(1985年7月31日現在)

哺乳類	13目	111種	436点
鳥類	19目	175種	565点
爬虫類	3目	29種	57点
計	35目	315種	1,058点

のために7月21日から31日まで行なわれました。今回は開園70周年を記念して内容が検討され、日程は昨年までより1日少ない2日間になりましたが、実験や実習を多く取り入れることになりました。ライオンの木登り実験や、ヒツジの毛刈り、ヘビの遊泳実験などを行ない、2日目には学習のまとめとしての園内オリエンテーリングも行ないたいへん好評でした。



サマースクール

§ WWFキャラバン隊来園

世界野生生物基金(WWF)日本委員会のキャンペーンのために全国を自動車でもまわっているキャラバン隊が、8月18日に当園を訪れ、ステージで動物クイズやビデオの放映を行ない野生生物の保護をうったえました。



WWF

§ 事務主管者会議開催

9大都市動物園・水族館事務主管者会議が、7月23日当園で行なわれました。北は札幌市から南は福岡市までの事務職員の方々が出席され、管理関係についての会議が行なわれました。

● お知らせ

作文・写生コンクール

開園70周年を記念して作文・写生コンクールを開催します。

作文コンクールのテーマは「ぼくなら、わたしなら、こんな動物園にしたい」で、400字詰原稿用紙3枚以内。応募資格は小学生。募集期間は8月10日~9月30日までです。

写生コンクールのテーマは自由ですが動物園内で四つ切画用紙に写生したものに限りです。応募資格は小学生。募集期間は8月10日~10月31日までです。

シンポジウム開催

日時 10月13日午後1時30分~3時30分
場所 当園レクチャーラーム
テーマ 「動物との共存を図るために」
参加ご希望のかたは電話およびハガキでご応募ください。

* 休園日のお知らせ *

動物園の休園日は毎月第3月曜日です。11月までの休園日は下記のとおりです。
9月17日(火)、10月21日(月)、11月18日(月)
開園時間は午前9時30分から午後5時までで、午後4時に切符売止めになります。

ゆとり満喫、信頼のカード。

ショッピングから海外旅行まで、
1枚のカードでワイドにご利用いただけます。
近鉄がDCおよびVISAと提携した便利な新カード。

近鉄グループカード **KIPS**
(キップス)

◎国内・海外のDC加盟店すべてに通用。
◎近鉄百貨店グループをはじめ、都ホテルチェーンなどでの
ご利用にはいろいろな特典が。

近鉄百貨店 お問合せとお申込みは 各店クレジットセンターへ
アベノ店7階・上本町店10階・東大阪店本館・奈良店4階・西京路店1階 (京都ファミリー)

ひかりのくに オールカラー

監修・阪口浩平 指導・宮武頼夫

むし
くらしとかいかた

今まで、気にもとめなかつた自然の中で昆虫たちが生きている。みんなも、虫になって自然の中を歩いてみよう。きっとすばらしいことに出会えるはずだ。

85変形 580円
84ページ

ひかりのくに株式会社
〒543-8601 大阪市天王寺区上本町3-2

たのしいのりもの、が待っています。

1人1回
100円
(1才まで無料)

団体割引
(30人以上)
……1割引

久竹娯楽株式会社
TEL (06) 541-3112

◎園内3ヵ所(南園入口横、北園ステージ横、北園高架下)に各種のりものがあります。

天王寺動物園の機関紙

月刊 **なきごえ**

ご購入をお奨めします。
年間購読料 1,100円 (含、郵送料)

お申し込みは、**大阪市天王寺動物園協会**へ
TEL 06-771-0201

世界初の最高感度
(カラープリント用フィルム)

1600 新登場!

かろうの大林
桜橋本店 ☎341-8091
三番街店 ☎372-5031

フジカラー HR 1600
ISO1600/33° 135-24枚撮

天王寺動物園

ZOO GUIDE の

ご購入をおすすめします
(1冊 ¥450)
園内各売店にあります

あらゆる動物に愛の手を!

社団法人 大阪動物愛護会

動物文学会主宰 平岩米吉著

新刊

猫の歴史と奇話

(定価・2600円)
A5判・260頁
口絵挿画・113図

猫に関する古今東西の科学と文献を網羅し、しかも平易な文章で綴った猫の宝典。著者の三十余年にわたる収集研鑽の成果、ここに結実。

☆学術書でありながら、推理もののように愉しく読める猫の本
☆架空の伝説は別に、猫の珍しい実話400余を収載

主な目次

第一章 猫の歴史

欧州は古代エジプト、日本は宇多天皇から近世まで

第三章 猫の報恩談

蛇を咬んだり、金を運んだりする

第五章 猫の奇話(上)

長命、多産、三毛猫などの形態の奇話

第七章 猫の奇話(下)

マタタビを媚薬とする奇妙な習性など

第二章 猫股伝説

老猫化けてさまざまな怪異をなす

第四章 野性猫の存在

裏日本の山猫、離島の山猫、鬱陵島の猫の渡米など

第六章 猫の奇話(中)

長距離の帰家記録や鼠を育てるなど不思議な行動

第八章 益獣としての猫

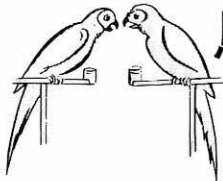
あらゆる角度から猫の生態と効用を探究

発行 動物文学会

〒152/東京都目黒区自由が丘3-12-2
電話(03)717-1659・振替東京5-9800

発売 (株)池田書店

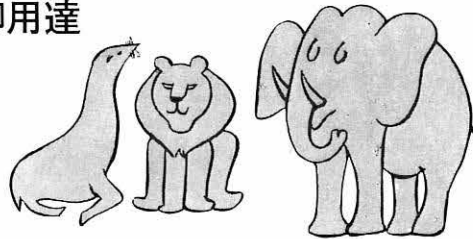
東京都新宿区弁天町43番地
振替・東京4-165425



鳥獣輸入

全国動物園水族館御用達

- ・医学実験用動物
- ・宣伝用、テレビ用、貸動物
- ・原色世界雑類図鑑(34種1枚もの)要郵便券250円

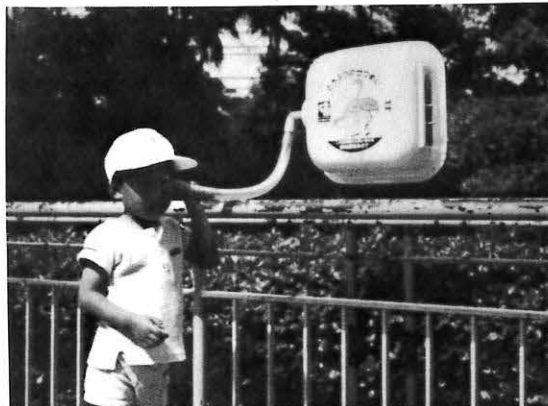


有限会社 吉川商会

本社 神戸市中央区中山手通3丁目11番4号
飼育場 兵庫県小野市来住町1513番地

電話(078)221-8195(代)

たのしい動物のお話は、
ガイドマシン(動物説明機)で、どうぞ!!



園内、主要動物舎
30数カ所にあります

関西特機株式会社
電話 06-762-2333
1回 20円

動物園内での

お食事、ご休憩は

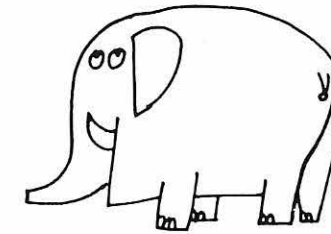
大阪市天王寺動物園内

中央売店

☎(06)771-0973



天王寺動物園内



南園売店

代表者 松谷良子

大阪市天王寺区茶臼山町6-74
電話(06)771-7110番

園内でのお写真は…

動物園協会指定写真部へご用命下さい!!



◎随時係員が待機して
おりますのでご説明
に伺いました際は、
よろしくお願い致し
ます。

カラー写真 キャビネ1枚 500円

撮影無料にてキャビネ1枚をサービスさせていただきます。
撮影予約も受付しておりますのでご連絡下さい。

国際航空写真株式会社

T E L 06-856-7444

新鮮です、さわやかです。フルーツが入った、おしゃれなヨーグルト。



果肉とソフトヨーグルト
の名コンビ

自然の
おいしさ



雪印ヨーグルト

●ブルーベリー・キウイフルーツ・ストロベリー・オレンジ・カクテル

ペットを飼っている人にも飼えない人にも、この1冊

ペット大図鑑

あらゆるペットの飼い方、殖やし方、
治療法がひと目でわかります。

1部/犬・猫など 2部/リス・アライグマなどの小動物
3部/金魚・熱帯魚・海辺の生きもの 4部/洋鳥・和鳥・鳩など
5部/は虫類や昆虫など、めずらしい生きもの 巻末/ペットの便利情報ガイド

●総監修 / 中川道郎 (大阪市天王寺動物園協会専務理事)
●監修 / 浦東信夫 / 榎原安昭 / 内田 至
石原重厚 ●編修協力 / 宮武頼夫

特別
価格 **2,950円**
(定価3,300円) ※送料無料で

同封の専用紙または郵便局の振替用紙にて
お申込みください。振替口座 / 大阪5-98163
(株)グリーンアド・コミュニティ
〒550 大阪市西区西本町3-1-46 TEL. (06) 531-0415

好評発売中



サイズ **AB判** (25.7×21cm)
カラー **160** ページ・全 **400** ページ

なきごえ 昭和60年9月10日発行 (毎月1回10日発行) 第21巻 第9号 (通巻241号)

編集 / 大阪市天王寺動物園
発行人 / 大阪市天王寺動物園協会 中川道朗

印刷所 / 株式会社 松村善進堂 定価100円 (送料共) 1年継続 (12部) 1,100円 (送料共)

〒543 大阪市天王寺区茶臼山町6-74
電話 大阪 (06) 771-0201
振替口座 大阪 37823

編集委員 (土井良彦 / 伊東重朗 / 小出雅三 / 樽本 勲 / 中川哲男 / 前田豊彦 / 宮下 実 / 長瀬健二郎 / 榎原安昭 / 森本委利)
(大野尊信 / 山下奉之 / 農本武志 / 野口秀高 / 早川 篤 / 萩野幸司 / 堀 弘 / 大川光雄)